

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	未熟児養育医療給付事業	正規職員数	0.1	国庫支出金	1,159	有効性	A	未熟児養育医療は身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児の医療費を助成し、保護者の負担軽減につながることから、引き続き支援が必要である。		
担当課	子育て支援課	嘱託職員数	0	府支出金	579	効率性	B			
根拠法令等	法定受託以外の法令	臨時職員数	0	市債	0					
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他	714					
	母子保健法	人件費総額	842	一般財源	1,431	妥当性	B			
	泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則			減価償却費	0	受益者負担	B			
泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱			事業費	3,041						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		3,883	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	市直営	市民1人当たりコスト(円)		39			医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。			
対象		活動指標		R元実績	公的関与	B				
特定の市民	対象数	9名	申請件数	9.0	実施主体・委託化	B				
出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児					他の事務事業との関連	D				
事業の内容					透明性	C				
全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、その治療に必要な医療費を助成する制度である。					成果指標	R元実績				
					給付件数	30.0	財政健全化計画	該当なし		
							財政健全化の取組	該当なし		
							改革改善プラン達成度	該当なし		
					コスト指標	R元実績				
事業の目的					給付1件あたりの事業費	138,679.0				
出生体重が2,000g以下または発育が未熟のまま生まれ、入院治療を必要とする乳児に対し、健康に成長することを期して、医療費を助成するものである。										